

日本障害者協議会(JD) 2016年度<連続講座> 国連・障害者権利条約にふさわしい施策実現を求めて！ 社会保障改革の行方と障害者施策 — 介護保険見直しの影響と課題 —

社会保障の基本は「自助」とする「社会保障制度改革推進法」(2012年)、その具体化としての「改革プログラム法」(2013年)に基づく、生活保護法・生活困窮者自立支援法(先行見直し)、医療・介護総合法、医療法、社会福祉法、そして障害者総合支援法の一連の法律の改定は、単に社会保障関係予算の削減・抑制というだけでなく、憲法で保障された社会保障の理念そのものを大きく見直す動きとなっています。

これら一連の「改革」は、一度の法改定にとどまらず、連続的な改定が準備され、また「我が事・丸ごと」地域共生社会実現へと束ねられ、公的サービスから除外された高齢者・障害者等の支援を「民間」に委ねる検討もすすめられています。当面する介護保険法改定では、「介護保険制度の見直しに関する意見(素案)」に基づく「改正案」づくりが急ピッチですすすめられています。保険対象外・負担増等のあらたな問題が懸念されています。

本連続講座は、社会保障「改革」が今後どのようにすすめられ、障害者施策に影響を及ぼすのか、とりわけ「改革」の突破口としての介護保険見直しが障害者施策にどう連動するのか、問題を整理し課題を共有する機会とします。

2017年

1/25(水)

午後6時半～8時半

第1回 (終了しました) 社会保障改革の最新動向と保険原理の限界を問う！

— 権利としての社会保障確立のための運動論の展開 —

◆講師: 芝田 英昭 氏 (立教大学コミュニティ福祉学部教授)

◆特別報告者: 渡辺武志さん「いま、障害者は…当事者に学ぶ」

会場: 全水道会館4階 大会議室



2017年

2/20(月)

午後6時半～8時半

第2回 (終了しました) 介護保険16年—あらためて制度導入の目的と改革の経過を斬る！

— 危惧される地域包括ケアシステムの方向性と「地域」のあり方を考える —

◆講師: 服部 万里子 氏 (日本ケアマネジメント学会副理事長)

◆特別報告者: 羽賀典子さん「いま、障害者は…当事者に学ぶ」

会場: 上智大学四谷キャンパス12号館102教室



2017年

3/15(水)

午後6時半～8時半

第3回 ◆徹底検証！パネルディスカッション 社会保障改革の動向と障害者施策への影響

趣旨説明/コーディネーター: 藤井 克徳 (JD代表)

パネリスト

➢ 花俣 ふみ代 氏 (認知症の人と家族の会常任理事)
認知症者の介護支援からみえてくるもの

➢ 山崎 光弘 氏 (障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会)
介護保険優先問題に関する自治体調査からみえてくるもの

➢ 藤岡 毅 氏 (弁護士)
障害者の介護保障訴訟からみえてくるもの

会場: 全水道会館4階 大会議室



◆受講料: 1講座につき2,000円(3回連続5,000円) 全3回の受講をおすすめします！

◆定員: 各回150名 ◆要約筆記、手話通訳、点字資料(要約版)あります。

事前申し込みをお願いします。FAX申し込み用紙、会場地図は裏面をご覧ください。



主催: NPO法人日本障害者協議会(JD)

〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1 Eメール: office@jdnet.gr.jp
TEL 03-5287-2346 FAX 03-5287-2347 HP http://www.jdnet.gr.jp/

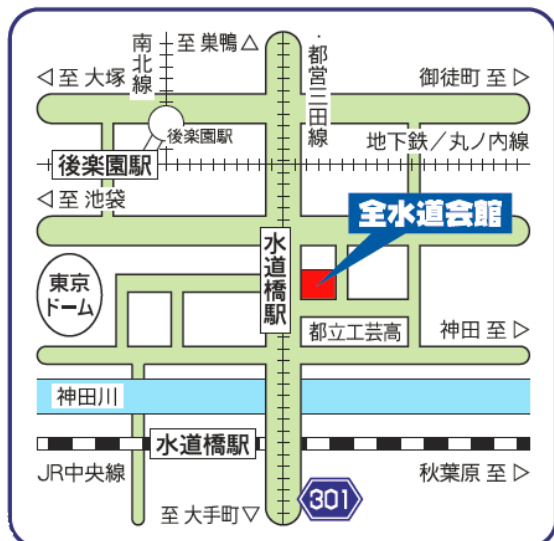


FAX送信先:03-5287-2347(JD事務局)

*このままFAX、Eメールにてお送りください。

会場案内

- 講座1 1月25日(水) 講師:芝田英昭(終了しました)
- 講座3 3月15日(水) パネルディスカッション *コーディネーター 藤井克徳



- 会場：全水道会館 大会議室（4階）
(文京区本郷 1-4-1)

- ・JR 水道橋駅東口 下車 2分
- ・都営地下鉄三田線 水道橋駅 A1 出口 1分

- 講座2 2月20日(月) 講師:服部万里子(終了しました)



- 会場：上智大学四谷キャンパス
12号館-102教室（1階）
(千代田区紀尾井町 7-1)

JR 中央線、東京メトロ丸ノ内線・南北線/
四ツ谷駅 麴町口・赤坂口から徒歩 5分
車いすをご利用の方は JR 線四ツ谷口(エレベーターあり)、地下鉄は赤坂口がバリアフリーです。

※ ご注意ください ※
最寄りの上智大学北門は閉まっておりますので、
正門からお入りください。



お申込み・お問合せ先

特定非営利活動法人

日本障害者協議会

〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1 TEL 03-5287-2346 メール office@jdnet.gr.jp

JD (FAX 03-5287-2347 *電話・メールでも受け付けます)

申込み用紙

申込み日

連続講座(参加される講座を○で囲んでください)

月 日

講座① 講座② 講座③

参加者
氏名

所属団体
(ある場合)

連絡先
住所

TEL
FAX

メール

障害による
必要な配慮 手話・要約筆記・点字資料・車イス
その他()